

町道 三吉原北出口線 道路整備事業 大津町都市計画審議会 議事録

1. 日 時 令和 7 年 10 月 31 日（金） 14 時 50 分～15 時 20 分
2. 場 所 大津町役場 1 階多目的室
3. 出席者 審議会委員 田中会長、三宮町議、時松町議、大村町議
坂口県北土木部長、松本区長会会長（委員 10 名中 6 名参加）
高橋都市整備部長、本司建設課長、樽木審議員
津田都市計画課長、中間審議員、福岡主幹、積主事
4. 配布資料 別添のとおり（式次第、説明資料（パワポ））
提示資料 都市計画（案）平面図、標準断面図

5. 説明内容

I. 全体概要

1 付議事項の位置及び都市計画上の位置づけ

（説明内容）

- ・事業箇所及び周辺の道路事業（国、県）状況。交通解析により 4 車線化が必要となる。
- ・大津区域マスにおいて、交通需要に応じた整備を進め交通の円滑化を図る必要がある。
- ・大津都市マスにおいて、本路線は町内 7 路線の都市計画道路の 1 つに位置付けられている。

2 都市計画の概要及び付議理由

（説明内容）

- ・今回対象路線及び各路線の延長、車線数等の概要説明（前回計画との比較）。
- ・TSMC 進出に伴う半導体企業の集積・開発により交通渋滞が深刻化している状況の説明。
- ・セミコンテクノパーク周辺での開発状況、今後の開発計画の説明。
- ・これらの課題に対応するため、都市計画の変更が必要である旨の説明。

II. 都市計画案について

3 道路整備計画の概要

（説明内容）

- ・町整備区間及び道路を北側へ振る理由（比較検討の結果）、道路構造、交差点計画の説明。

4 都市計画素案説明会及び意見書

（説明内容）

- ・都市計画素案説明会開催状況の説明
- ・素案説明会時に意見があった「県事業で渋滞解消するのであれば町道の整備は不要」、「本田技研 325 号線の延伸、南北道路整備等、町全体の道路計画への意見」、「道路を広げなくても渋滞解消できる工夫の要望」等の意見に対する町の回答の説明。
- ・その他、「町道塔の坂線の安全対策」、「道路冠水対策」の意見に対する町の回答の説明。
- ・素案説明会前の事業説明会の状況の説明。
- ・公告、縦覧状況（HP での周知）及び意見書の提出はなかった旨の説明。

6. 質疑応答

（時松委員）

質疑① 通学路の安全対策としてボラード（車両侵入防止施設）を設置する計画はあるのか。

回答 歩道が広がるため、歩行者と自転車の分離を考えているが、ボラードは現時点で考えていない。詳細設計で検討していきたい。

意見 車が突っ込んでくる事故が増えているので、交差点部へのボラード設置はぜひ検討をお願いしたい。

周辺は高校もあり自転車も多いので、歩行者の安全性が担保されない可能性もある。歩行者と自転車の分離については舗装のパターンを変えるなど、歩行者の安全が確保できるよう検討をお願いしたい。（田中会長）

質疑② 通学路の安全対策として、車道の拡幅が難しい箇所（三吉原北出口線に接続する道路）については、ゾーン 30 の設定や、車道を狭くして行き違いをし難くするなどの対応について、町で協議ができるのか。

回答 町道三吉原北出口線以外の道路整備については、ゾーン 30 の設定など、地元との協議を検討したい。

意見 松本区長会長も出席しているので、ぜひお願いしたい。（時松委員）

質疑③ 楽善交差点の中央可鍛側に設置されている自衛官募集看板は町で移設可能か。



回答 事業対象区域内にある看板であれば、補償を行う。

（三宮委員）

質疑 事業区間東側の 4 車線から 2 車線に取り付ける区間について、既にマンションが建設されている。さらに、もう少し東側に行くと中学校の入り口もある。このような道路形状で問題ないのか。

回答 準備している計画平面図で道路形状をご説明する。

マンション（Seiwa live21）については町でも把握している。

マンション側からは東側の（三吉原北出口線に接する）道路に出入口を設けたい旨の要望があったが、その道路は通学路で時間規制を行っている。地元からの要望もあり、マンション出入口位置を三吉原北出口線へ直接つなぐことで調整させてもらった経緯がある。

（松本委員）

意見 街路樹について、ツツジも大きくなるため、歩行者が見えにくい。

回答 詳細設計の中で検討を行う。

（田中会長）

質疑① 植樹は整備されるのか。

回答 翔陽高校前は 1m の植樹帯を設置する予定。現在、高校の方で花植えをしているので、それを継続するかどうか協議し、高校側が継続しないのであれば町花であるつつじの設置を考えている。

質疑② 高木は植えないということか。

- 回答 現在、桜を植えている箇所、根の影響で道路が盛り上がっている箇所もあり、地元からは避けてほしいといった意見もあるため、中低木を想定している。
- 意見 県整備区間（R325 から町道の一部を含め）は高木の植樹帯を検討している。JASM 前の道路は玄関口としてふさわしい景観となるよう配慮したいと考えている。（坂口委員）
- 意見 維持管理の問題もあるが、景観の連続性も考慮してほしい。（田中会長）

7. 審議

（田中会長）

審議に入ります。今回の大津都市計画道路の変更について、今回の案で変更すること
でよろしいでしょうか。

（委員全員）

異議なし。

（田中会長）

では、案のとおり変更することに異議なしとします。

以上

《審議会状況写真》

